

組合ホームページでも随時
情報発信中です是非ご覧ください

鹿島人材養成事業協同組合

検索

ホームページ
QRコード→



今年は梅雨も明けないうちから真夏日となる日が多く、気温と湿度の高い状態が続いており、身体への負担が大きくなっているかと思います。

体調を崩してしまわないよう、例年以上に熱中症への対策を万全を期して行っていただき、この夏を乗り切っていただければと思います。



■安全衛生規則の改正における職場の熱中症対策について

近年では、熱中症による死亡災害が年間30人を超え、労働災害による死亡者数全体の約4%を占めていて、熱中症対策の重要性が高まっています。熱中症による死亡の主な原因として、初期症状の放置や対応の遅れが挙げられます。

しかし現行法令では、熱中症による健康障害の疑いがある人の早期発見や、重篤化を防ぐための対応についての定めがありませんでした。

そこで6月1日の労働安全衛生規則改正により、企業規模を問わず事業者が講ずべき熱中症対策について法令上明記されました。その概要についてご案内をいたします。



◆熱中症を生じる恐れのある作業

WBGT(暑さ指数)28度又は気温31度以上の作業場において行われる作業で、継続して1時間以上又は1日当たり4時間を超えて行われることが見込まれるもの

※WBGT値は測定器や環境省の熱中症予防情報サイトで実況・予測を確認できます。

◆基本的な考え方

①見つける ②判断する ③対処する

この3つの段階を通じて現場で熱中症の恐れがある方を早期に見つけ、その状況に応じ、迅速かつ適切に対処することにより、熱中症の重篤化を防止する。

◆事業者が義務付けられる対応

- ①熱中症患者の報告体制の整備・周知
- ②熱中症の悪化防止措置の準備・周知

◆事業者が講ずべき熱中症対策の具体例

- ①暑さ指数(WBGT)の把握・評価
- ②作業環境の管理
- ③作業時間の短縮等
- ④暑熱順化への対応
- ⑤水分や塩分の摂取
- ⑥服装の調整
- ⑦ブレーキング
- ⑧健康管理
- ⑨労働衛生教育
- ⑩異常時の措置
- ⑪熱中症予防管理者等の設置

詳細については、厚生労働省のリーフレット・パンフレットをご確認ください。

▶リーフレット「職場における熱中症対策の強化について」

https://neccyusho.mhlw.go.jp/pdf/2025/r7_neccyusho_strengthening_pamphlet.pdf



▶パンフレット「職場における熱中症対策の強化について」

https://neccyusho.mhlw.go.jp/pdf/2025/r7_neccyusho_strengthening_leaflet.pdf



■特定技能の工業製品製造業分野における団体への登録と入会手続きについて

6月25日に一般社団法人 工業製品製造技能人材機構(略称:JAIM)が、工業製品製造業分野の特定技能外国人の受入れに関する事業を実施する法人として、経済産業大臣より登録されました。

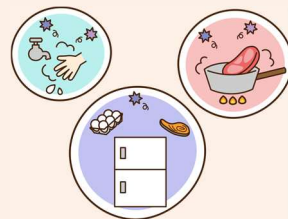
特定技能制度の工業製品製造業分野において、特定技能外国人を受け入れる場合は、全ての受入れ事業所がこの法人に賛助会員として加入することになります。

特定技能は受入れ申請時に、全職種で各分野の協議会や法人への加入が条件となります。特定技能受入れをお考えの際には組合へ一度ご相談ください。



■食中毒の予防について

高温多湿となるこの時期は、食中毒が発生しやすい時期です。食中毒は予防することができますので、今回はそのポイントを紹介いたします。技能実習生への生活指導の際にアドバイスをお願いいたします。



- ・調理の前に石けんで丁寧に手を洗う。
- ・使用後の調理器具は洗った後、熱湯をかけて殺菌する。台所用漂白剤の使用も効果的です。
- ・作った料理を保存する際は冷蔵庫を使用し、長時間、室温に放置しない。また、清潔な容器に保存する。
- ・時間が経ちすぎたものは捨てる。においなどあやしいと思ったら食べずに捨てる。
- ・生ごみを放置しない、ごみは毎週指定回収日に捨てる

■技能実習生とのディズニーシー

2025年5月7日に実習実施者の(株)竹中水産さんでは、技能実習生達全員と職員で「ディズニーシー」へ行って来ました。

日頃から技能実習に精力的に取り組んでいる技能実習生達のお楽しみイベントとして行い、朝早くから夜遅くまで、楽しく夢の国をみんなで満喫しておりました。



■外国人材の雇用スタートブック

日本政策金融公庫では「外国人材の雇用スタートブック」を発行しています。

この冊子は在留制度に関する知識を学んだり、新たに外国人材を雇用する方におすすめの一冊となっています。ぜひご活用ください。



掲載アドレス

<https://www.jfc.go.jp/n/findings/pdf/gaikokujinzaikoyou.pdf>

↑QRコード

今後の行事予定

7月1日(火)	技能評価試験:耕種農業(専門級) 場所:成田国際文化会館
7月2日(水)	技能評価試験:耕種農業(専門級) 場所:銚田市旭公民館
7月9日(水)	技能評価試験:構造物鉄工(随時3級) 場所:神代技研(株)
7月9日(水)	技能評価試験:養豚(専門級) 場所:山武市成東文化会館のぎくプラザ
7月13日(日)	技能評価試験:とび作業(随時3級) 場所:茨城県職業人材育成センター
7月14日(月)	技能評価試験:構造物鉄工(随時3級) 場所:小松製作所茨城工場
7月15日(火)	技能評価試験:構造物鉄工(随時3級) 場所:小松製作所茨城工場
7月15日(火)	技能評価試験:型枠工事(基礎級) 場所:茨城県職業人材育成センター
7月17日(木)	技能評価試験:水産加工(専門級) 場所:海上地区コミュニティセンター
7月22日(火)	技能評価試験:構造物鉄工(随時3級) 場所:キムラ鉄工
7月28日(月) ~8月8日(金)	組合による監査

■組合による監査を実施いたします

7月28日(月) から
8月8日(金)までの予定で組合
による監査を実施いたします。



訪問日程は配布しております「予定表」をご確認ください。

また、監査に際しては組合よりお渡しさせていただいているファイル内にあるチェックシートで自主点検を実施をしていただき、監査がスムーズに行えるように準備をお願いいたします。